

生徒ならびに保護者の皆さんへ

5月4日政府は、全国一律に緊急事態宣言を延長し、外出自粛の要請を更に継続強化する方針を出しました。それに伴い、本校に於いても自宅学習を継続することとしました。本来ならば、今日始業式、明日は入学式の予定でしたが、先般お知らせのとおり変更させていただきました。生徒並びに保護者の皆様には、再々に渡り、不自由な生活を強いることとなり、大変心苦しく思います。

現在、生徒がいない学校は、とても寂しく、先生方が教室の清掃を行い綺麗にしてもそこには、皆さんの元気な声はありません。新型コロナウイルス感染拡大禍の中ではありますが、この先行き不透明で、混沌とした中で希望を見いだすには、一人ひとりが明るい未来を思い描くことが大事なのではないでしょうか。

また、部活動での成果を発表する舞台である、各種大会や発表会も、国の方針として中止となりました。皆さんの悲しみも計り知れないことと思います。私も、皆さんの活躍を応援するひとりとして、大変悔しく、残念でなりません。しかし、一番大事なことは、自分や自分の大切な人の命や健康を守ることにあります。その意味をしっかりと受け止め、引き続き一人ひとりが自己の健康管理に全力で取り組んで下さい。これまで目標に向かって育ててきた力は、この先の人生・次のステップのために必ず生きるはずで

先はまだ見えず現実を嘆きたくなることも多々あるでしょうが、この状況が良くなった時のために、「今」を大切にしたいと思えます。明るく前を向いて、今できることに全力で取り組みましょう。

生徒の皆さんとご家族の皆さんが健康であることを願い、皆さんと一日も早く学校でお目にかかることを楽しみにしています。

令和2年5月7日
千葉聖心高等学校
校長 三浦 勤治